

## 別紙

## (目的)

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(平成12年5月8日法律第57号)の規定に基づき、三重県が土砂災害警戒区域及び特別警戒区域(以下、「警戒区域等」という。)の指定を進めているところである。

本市内では平成24年に宇気郷地区、平成26年に旧飯南町の範囲において警戒区域等の指定を完了しており、今後、当該地区の市民等が安全な避難経路や避難場所等を検討するために、警戒区域等の指定状況や避難場所等をわかりやすく示した印刷物を発行する。

## (仕様)

1. 規格 A2判 コート紙 70.5kg 折り上がりA4仕上げ
2. 色数 両面：地図面5色(灰特色+カラー4色)+文章面4色  
網点表現はフェアドットスクリーンとすること。
3. 印刷 オフセット印刷
4. 校正 3回(うち1回は本紙校正とすること。)
5. 貸与物 市から落札業者へ以下のデータを貸与する。
  - ①共有デジタル地形図
  - ②土砂災害警戒区域・特別警戒区域等 shape データ
  - ③退避先及び避難所データ
6. 成果品 ①印刷物：
  - 宇気郷地区(飯福田・与原) 200部
  - 宇気郷地区(柚原・後山) 200部
  - 粥見地区 1, 200部
  - 有間野地区 400部
  - 仁柿地区 500部
  - 柿野地区 900部
 ②納品データ：PDF/HTML
7. 掲載事項 ①土砂災害警戒区域・特別警戒区域(土石流・急傾斜・地すべり)  
 ②土砂災害警戒判定5kmメッシュ  
 ③退避先及び避難所  
 ④啓発事項  
 (避難勧告等の目安、避難行動の考え方、前兆現象、情報の入手先等)  
 ⑤基図(三重県市町事務組合の共有デジタル地形図1/2,500, 1/10,000)  
 \*受注者が所有する基図の使用は不可とする。
8. 作業方法 ①共有デジタル地形図 1/2,500 1/10,000DM より各地区がA2サイズに入るように基図を作成する。各地区の縮尺は概ね 1/5,000~1/10,000 程度とし視覚的に見やすくなるように名称・注記・水線等の調整を行う。また縮尺とスケールバーを表記する。  
 ②土砂災害警戒区域・特別警戒区域の Shape データを GIS アプリケーショ

ン上で基図に重ねあわせを行う。また属性ファイルより急傾斜地・土石流・地すべりのレイヤー分け並びに名称の抽出を行い、それぞれ表現を変えて表記する。

③土砂災害警戒判定5kmメッシュを格子の間隔緯度3分（0.05度）経度3.75分（0.0625度）にて表記する。

④啓発事項を表記する。

⑤校正確認後オフセット印刷を行い、指定の場所に納品を行うものとする。

**（注意事項）**

- ・入札価格（税抜）には、運送・荷造費及びデザイン・レイアウト費を含めること。
- ・イラストの点数は変更することがある。
- ・第1回目の構成原稿を平成28年8月19日（金）までに提出すること。
- ・避難所名などの文字のPTを見やすくなるように拡大等の調整を行うこと。
- ・視覚的に見やすくなるようアイコン等の表現方法を工夫して掲載すること。
- ・ここに定めのない仕様の詳細については、落札業者決定後に危機管理室と協議して決定することとする。

以 上